

IV 事業概要

1 展示学習事業 〈企画展〉

(4) 蒲生干潟の今・昔

① 期間 平成 24 年 12 月 2 日(日)～平成 25 年 2 月 15 日(火)

② 会場 仙台市科学館 3 階 生活系展示室 WOODS コーナー

③ ねらい 仙台市を代表する河川の 1 つである七北田川の河口にある蒲生干潟の自然を紹介する。科学館で行っている調査研究の成果を取り込みつつ、震災の前後で大きく変わった蒲生干潟の自然の姿を平易に、かつ科学的に取り上げ、市民の地域の自然に対する関心を深めるとともに、自然が再生していく様子を伝える。

④ 内容 時間軸をベースに展示パネルを配置し、可能な限り、現物（標本など）を展示した。

- ・震災前の蒲生干潟の写真、震災前にいた動植物の写真と記事を作成した。
- ・震災直後の荒れた蒲生干潟の写真とその解説。
- ・震災後、1 年経過した段階での回復状況等を正確に解説した。

※ 動物標本は、科学館が保有する震災前後の標本を展示した。植物標本は、科学館で所有している標本のほか、東北大学理学部附属標本館から可能な範囲で期間中、借用した。地学標本は震災直後に作成した津波堆積物のはぎ取り標本等を展示した。

⑤ 会場の様子



震災前の植物の分布図



震災後に採集された魚類



震災後の生物パネル
魚類、節足動物、軟体動物などの分布や成長の記録を紹介した



震災による被害パネル
震災直後の蒲生干潟や周辺の防砂林が受けた被害について紹介した



会場正面
「チゴガニのダンス」
「砂にもぐるアサリ」
の動画を上映した